

歯周病は定期管理で再発防止!

ピンク色の引き締まった歯肉は、
白い歯と同じように健康なお口のシンボル。
歯周病の原因であるプラークは
バイオフィルムと呼ばれる特殊なもので、
歯ブラシや専門の器具を使って取り除きます。
元気な歯肉の持主は、専門家による
ケアを欠かしません。

● 本当に治ったの？

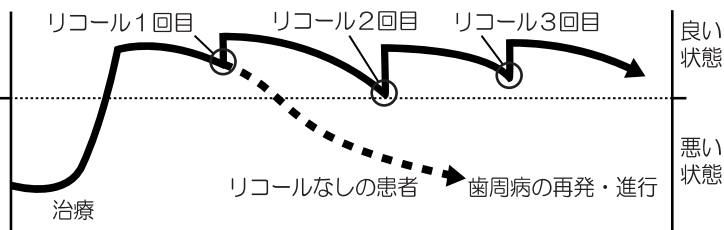
基本的な治療によって症状が安定すると、歯周病の治療は終わりとなります。その後はホームケアを続けて様子をみます。病気の原因である細菌は、一定期間（おおよそ12週間ぐらい）で元のような状態になると言われています。治療後も安定した状態が続けば本当の意味で「治った」こととなります。

● メンテナンスも治療の一部

歯周病の原因となる細菌のかたまり（プラーク）は、毎日少しずつ歯と歯肉の間に堆積します。悪い作用を起す前にこのプラークを取り除いて（メンテナンスケアを受けて）おけば、歯周病の再発を防止することができます。

● リコールを積極的に受けましょう！

現在多くの歯科医院では、リコール（患者さんへの受診のお知らせ）によるお口の健康管理を勧めています。病気は、早め早めに対応すれば、必要最小限の治療で済ませることができますし、再発や発症も未然に防ぐことができます。リコールがあったら必ず受診しましょう。リコールがない場合、半年に一度は自分からの受診を心がけましょう。お口の健康維持のポイントは、あなた自身の積極的な『なる前の受診』です。



(ラタイチャークより引用)

KOMIYA DENTAL NEWSLETTER

5 2003年 月号



ゴールデンウィークに合わせて、長いお休みをいただき、2階診療室の改装を無事に終了しました。今回は、

- 3階との往来しやすくするために、待合室を土足で上げられるようにしました。
- 診療室中央にあった、手洗い、器具収納スペースが、患者様とスタッフの動きにじゃまだったので、技工室と消毒コーナーの配置換えをし、楽に移動していただけるようにしました。
- 老朽化した壁、床を張替えました。
- 後から設置して、露出していたLAN配線、電話配線を床面壁面に収納して、床を気にせず歩けるようにしました。

新しい診療室は、皆様にとっていかがでしょうか？これからも医院一丸となって、更に頑張る所存です。またよろしくお願いたします。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
このニューズレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

☆ 診療日変更のお知らせ ☆

5月24日(土)..... 午後休診

6月28日(土)..... 午後休診



〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

☎ 03-5699-8888